

科目		動物臨床栄養学 I		
担当講師 津田 圭子 実務経験有 獣医師免許 大学卒業後国、県、民間等に約 20 年勤務し公衆衛生研究部門に従事				
開講年次		授業形態	選択/必修	授業時間
動物看護、動物管理学科 1 年次前期		講義	必修	30
授業目標 六大栄養素を理解する。犬猫の必要栄養素の違いを理解する。ペットフードの表記を理解する。ライフステージの違いを理解する。BCS 評価及びカロリー計算ができるようにする。				
授業概要 基礎栄養素および主に犬猫に必要な栄養素、ペットフードの基本的な知識と特別療法食の特性など個体に合った。適切な食事管理についての知識を身につける。またペットフードの市場について考察する。				
成績評価の方法 評価の基準は筆記試験による。また本科目受験には出席率が 3 分の 2 以上であることが必要。試験は 80~100 点が A 評価、70~79 が B 評価、60~69 までを C 評価とし、60 点未満は再試とする。再試においては 80 点以上を合格とし評価は C となる。				
教材 動物栄養学 (インターズー)、動物看護の実践 (ファームプレス)、電卓				
授業計画 毎週月曜日 2 限目 10:50~12:20				
回	テーマ	授業内容		
1	基礎栄養素と犬猫の必要栄養素の違い、適切な食事管理を理解する。	基礎栄養素：六大栄養素とその働き 水、タンパク質について		
2	〃	炭水化物、脂肪、ミネラルについて		
3	〃	ミネラル、ビタミンについて		
4	〃	犬と猫の栄養要求の違い		
5	〃	ライフステージ別の栄養管理：繁殖期（妊娠期、授乳期）		
6	〃	繁殖期（妊娠期、授乳期）		
7	〃	成長期（哺乳期、離乳期、離乳後の成長期）		
8	〃	成犬・成猫期（維持期）高齢期		
9	〃	ペットフードの表示の見方 BCS 評価とカロリー計算の仕方		
10	〃	BCS 評価とカロリー計算の仕方 ペットフードの種類		
11	〃	まとめ確認小テスト		
12	特別療法食と疾患別による栄養特性を理解する。	尿路結石症／猫下部尿路疾患 猫下部尿路疾患の原因と症状、尿路結石症の食事管理		
13	〃	尿路結石症の食事管理、尿路結石症の食事の与え方		
14	〃	心臓病：心臓病の原因、代表的な心臓病、慢性心不全の食事管理		